

東京都医師会からの「四つのお願い」

- 無理せず休んでください。
- 新型コロナが心配な方。まず電話で相談を、まず電話です。
- 喫煙者はこの機会にぜひ禁煙を。
- 新型コロナ対策による要介護高齢者等への2次被害を考えてください。

4つのお願い

パンデミックに入りました。地域医療を支える医師会員、かかりつけ医のいる診療所・民間病院も今後より積極的にコロナ対策にかかわっていきます。

守ってほしい4つのお願い。

1. 無理せず休んでください

新型コロナの初期症状は、普通の風邪と区別がつきません。

風邪気味の人、体調が悪い人は、まず自宅で休んでください。

経営者の方も、休ませる努力をお願いします。特にクラスター感染を起こしやすい場所にはいかないようにしましょう。

専門会議 市民の行動変容が必要

何も対策しないと3ヶ月後、東京都では入院2万人、外来4万5千人に及ぶ。まさに医療崩壊。感染拡大防止策の強化が必要

都民の皆さん一人一人の協力が必須。

2. 新型コロナが心配な人。まず電話で相談を、まず電話です。

かかりつけ医を持っている方で、新型コロナ感染症が心配な方、かかりつけ医にまず電話で相談ください。直接来院は絶対にしないでください。あらたな院内感染を防ぐためです。

3. 喫煙者はこの機会に禁煙を

喫煙者の方は、重症化率2.2倍死亡率3.2倍との報告があります。

4月からは受動喫煙防止条例も全面施行となります。

非喫煙者のためではなく、ご自身の身を守るためにもこの機会にぜひ禁煙を考えてください。

4. 新型コロナ対策による要介護高齢者等への2次被害を考えてください。

名古屋市のデイサービスで感染者が出たときに、126施設のデイサービスが一斉に2週間の休業を名古屋市より要請された。

5800人の高齢者ケアができなくなる状態に。